

パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社

**2012年3月期
第3四半期決算説明会**

代表取締役社長 前川 一博
取締役 経理部長 吉川 達夫

2012年 1月27日

パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社

**2012年3月期
第3四半期決算説明会**

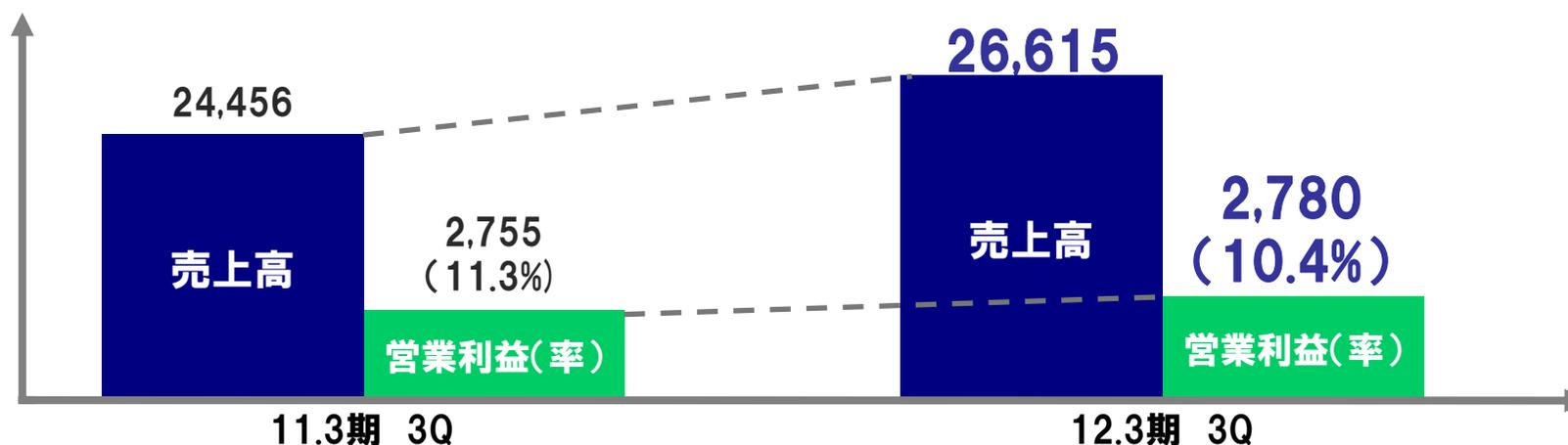
取締役 経理部長 吉川 達夫

2012年 1月27日

2012年3月期第3四半期 業績(累計)

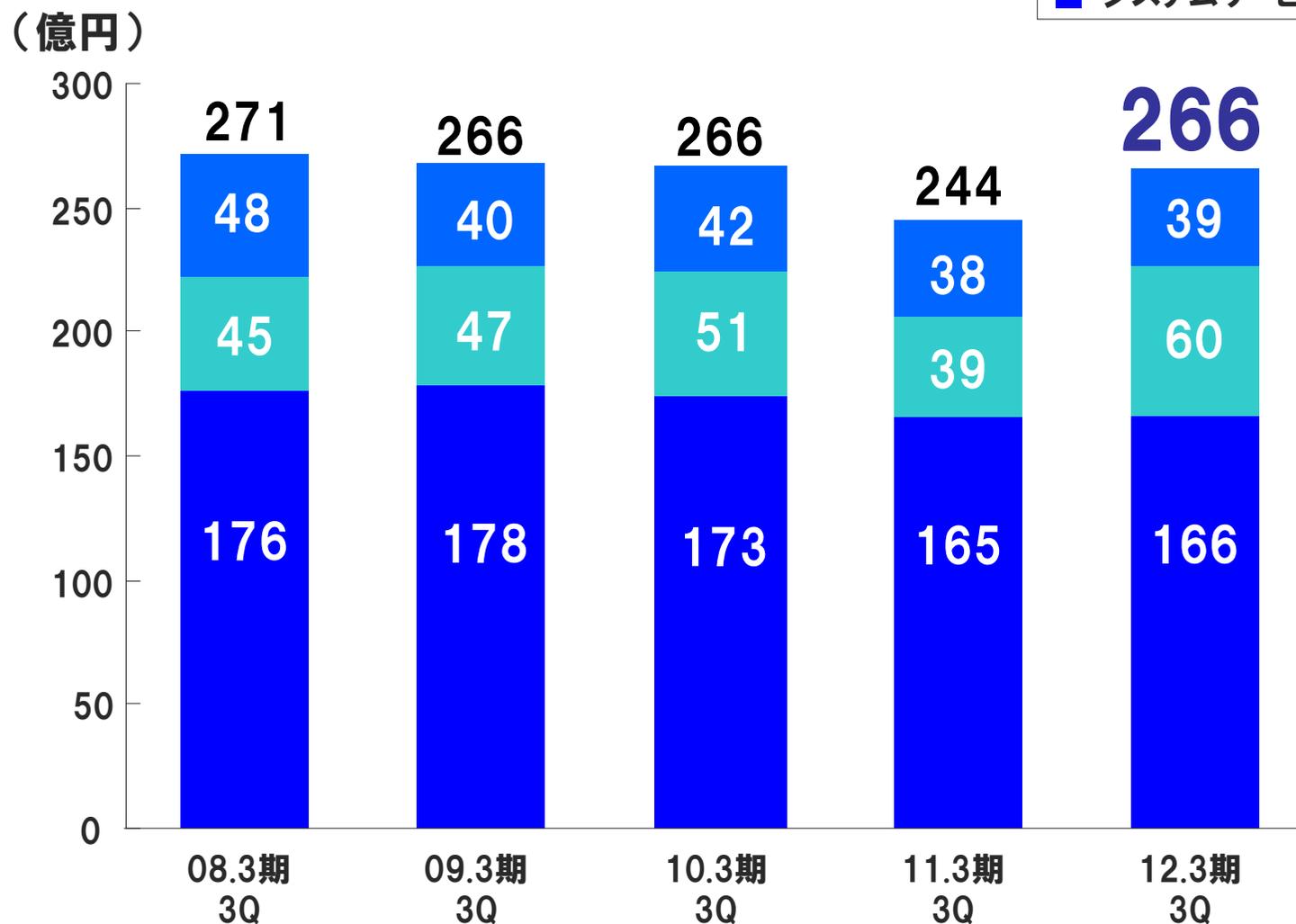
1

単位:百万円	11.3期 3Q		12.3期 3Q			12.3期 通期予想
	金額	対売上比	金額	対売上比	前年同期比	
売上高	24,456	—	26,615	—	108.8%	37,500
営業利益	2,755	11.3%	2,780	10.4%	100.9%	4,550
経常利益	2,809	11.5%	2,826	10.6%	100.6%	4,600
当期利益	1,612	6.6%	1,608	6.0%	99.8%	2,730

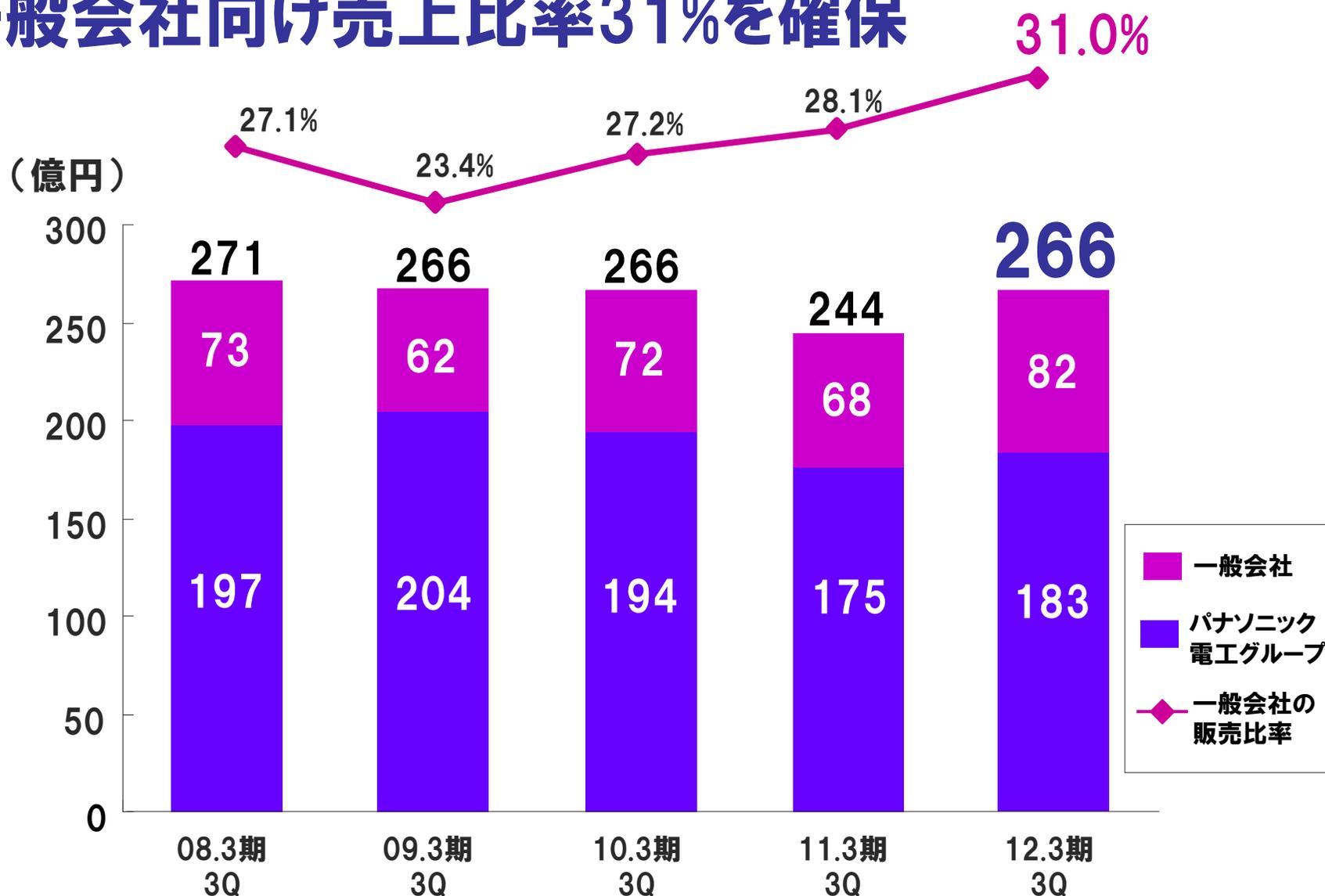


2年ぶりの売上水準に回復

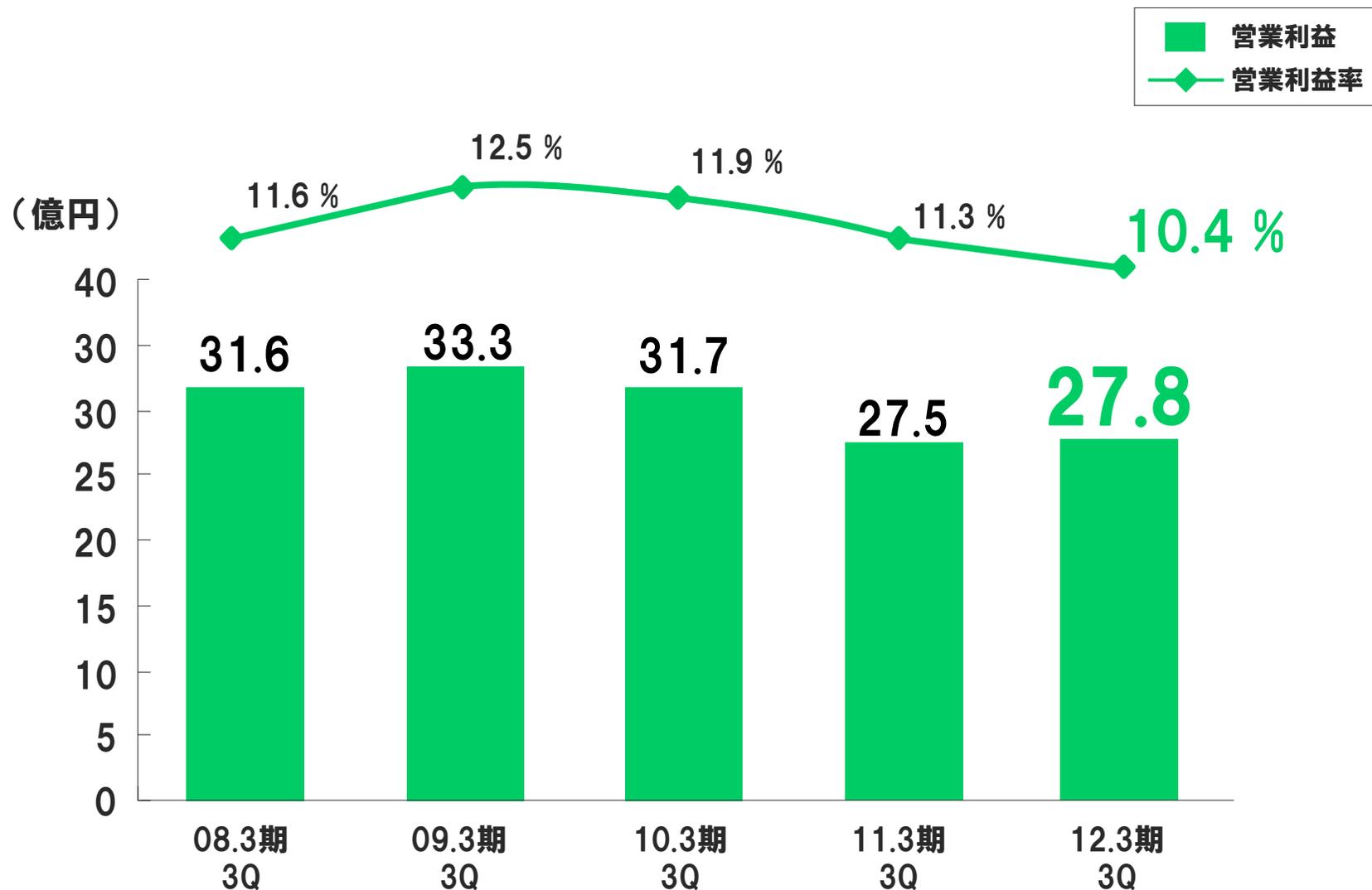
- システム機器・通信機器
- システムソリューション
- システムサービス



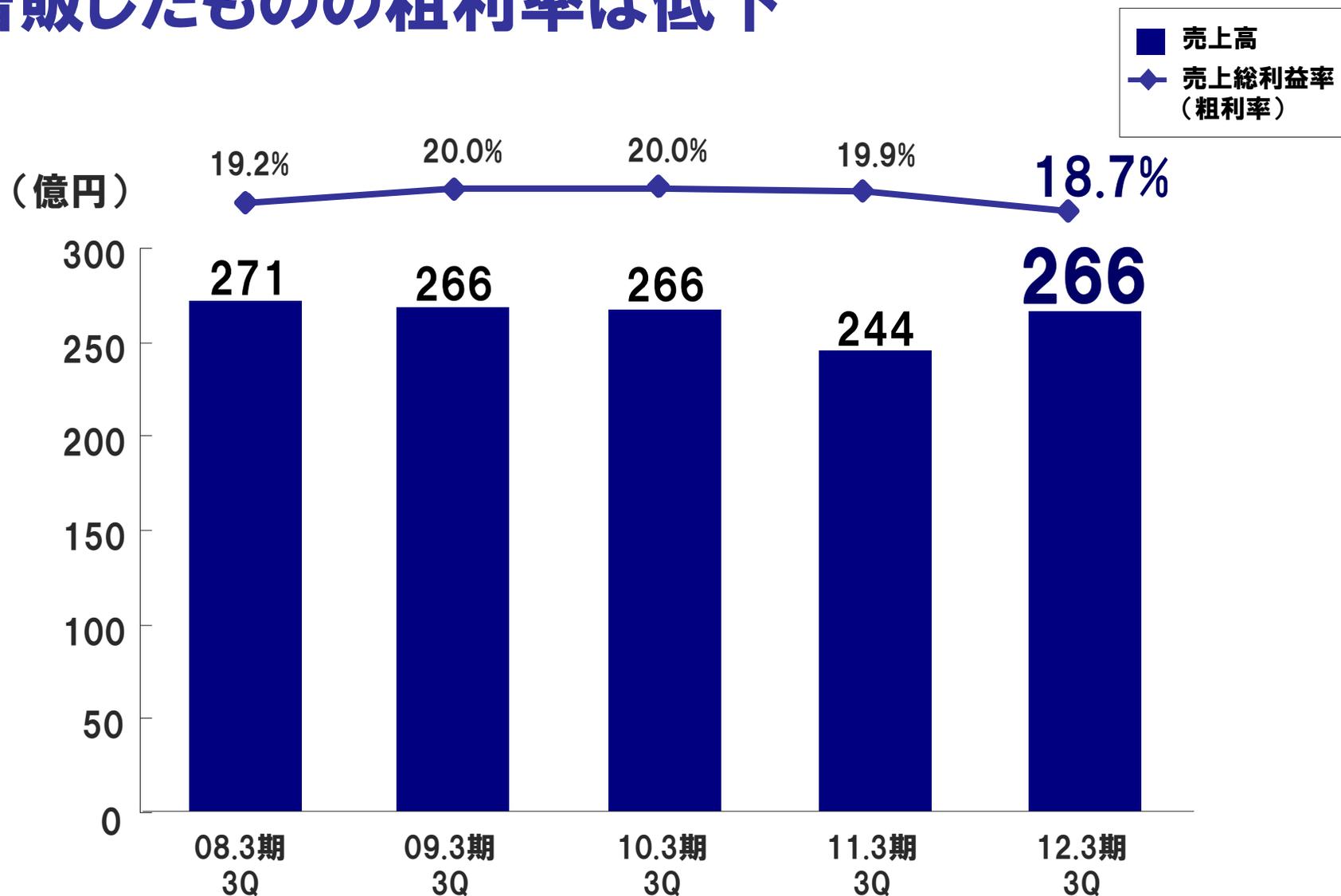
一般会社向け売上比率31%を確保



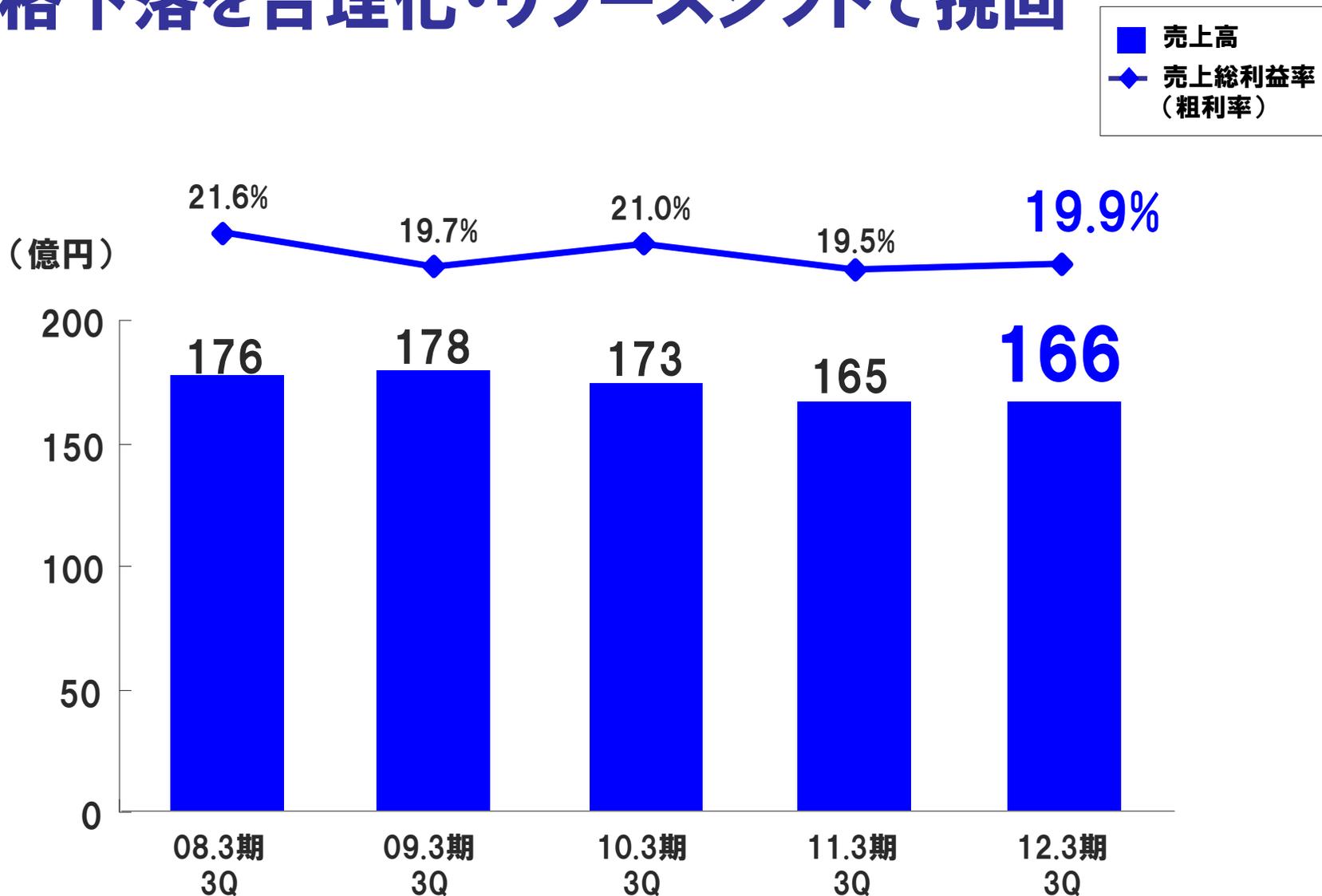
営業利益は微増、営業利益率は低下



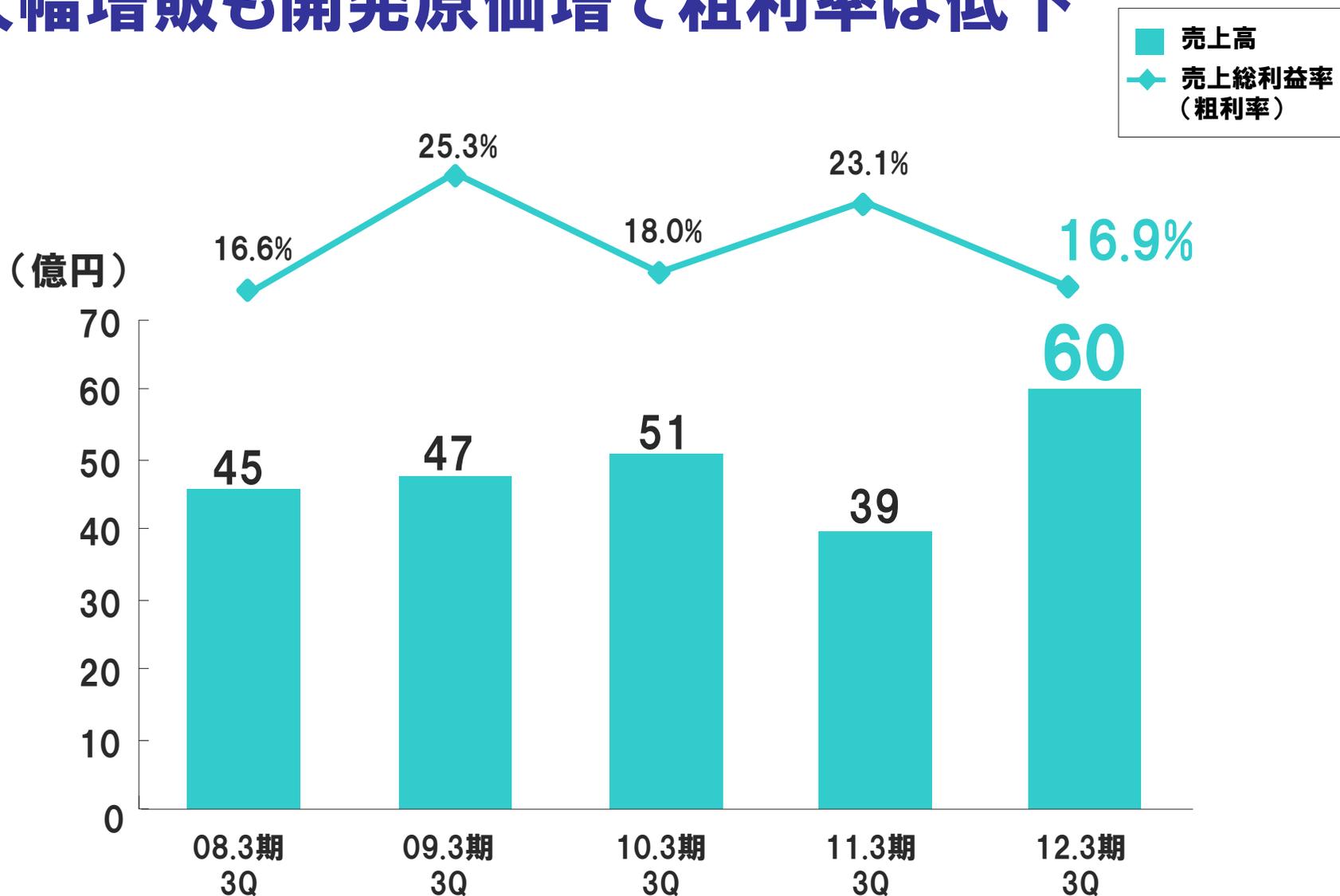
増販したものの粗利率は低下



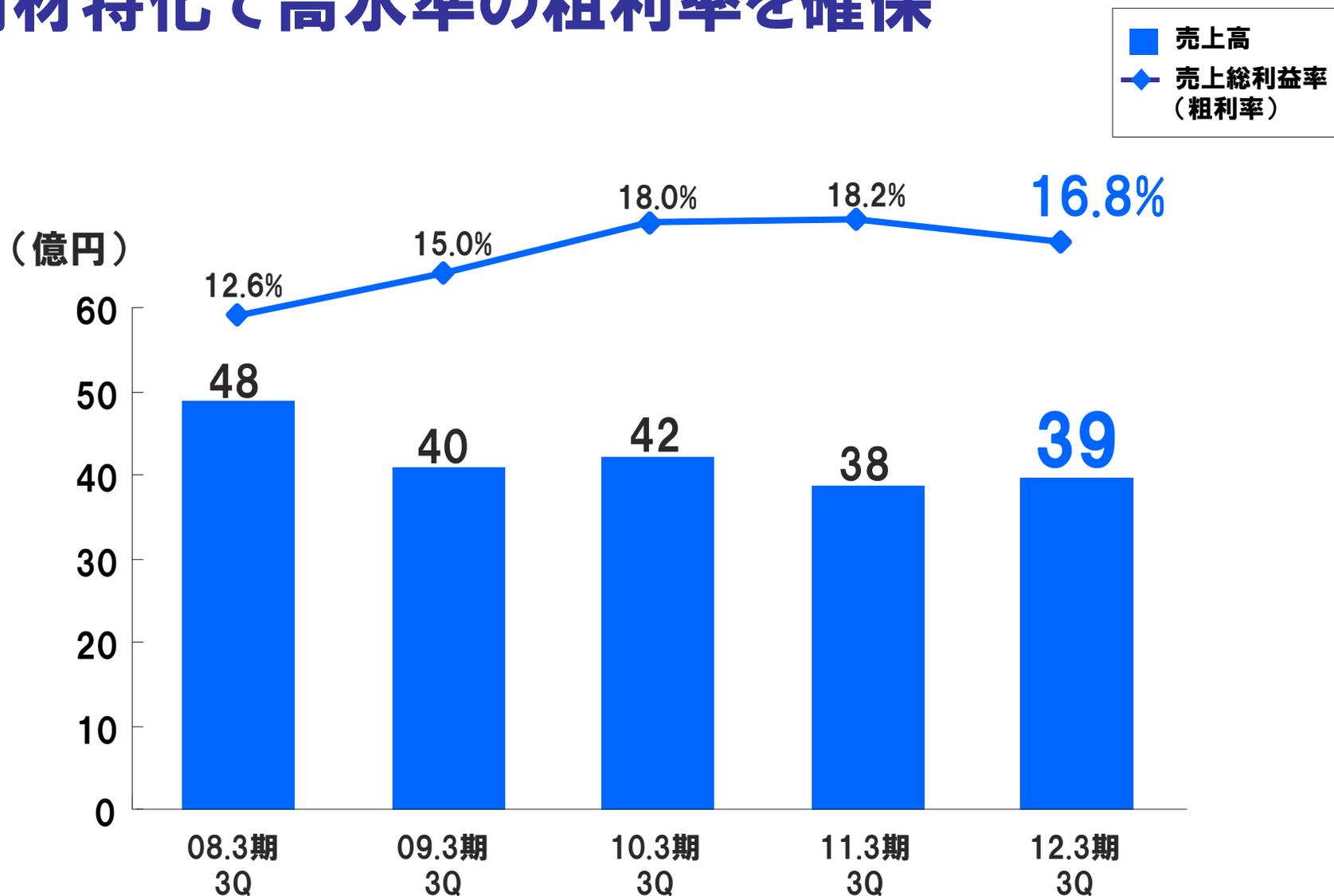
価格下落を合理化・リソースシフトで挽回



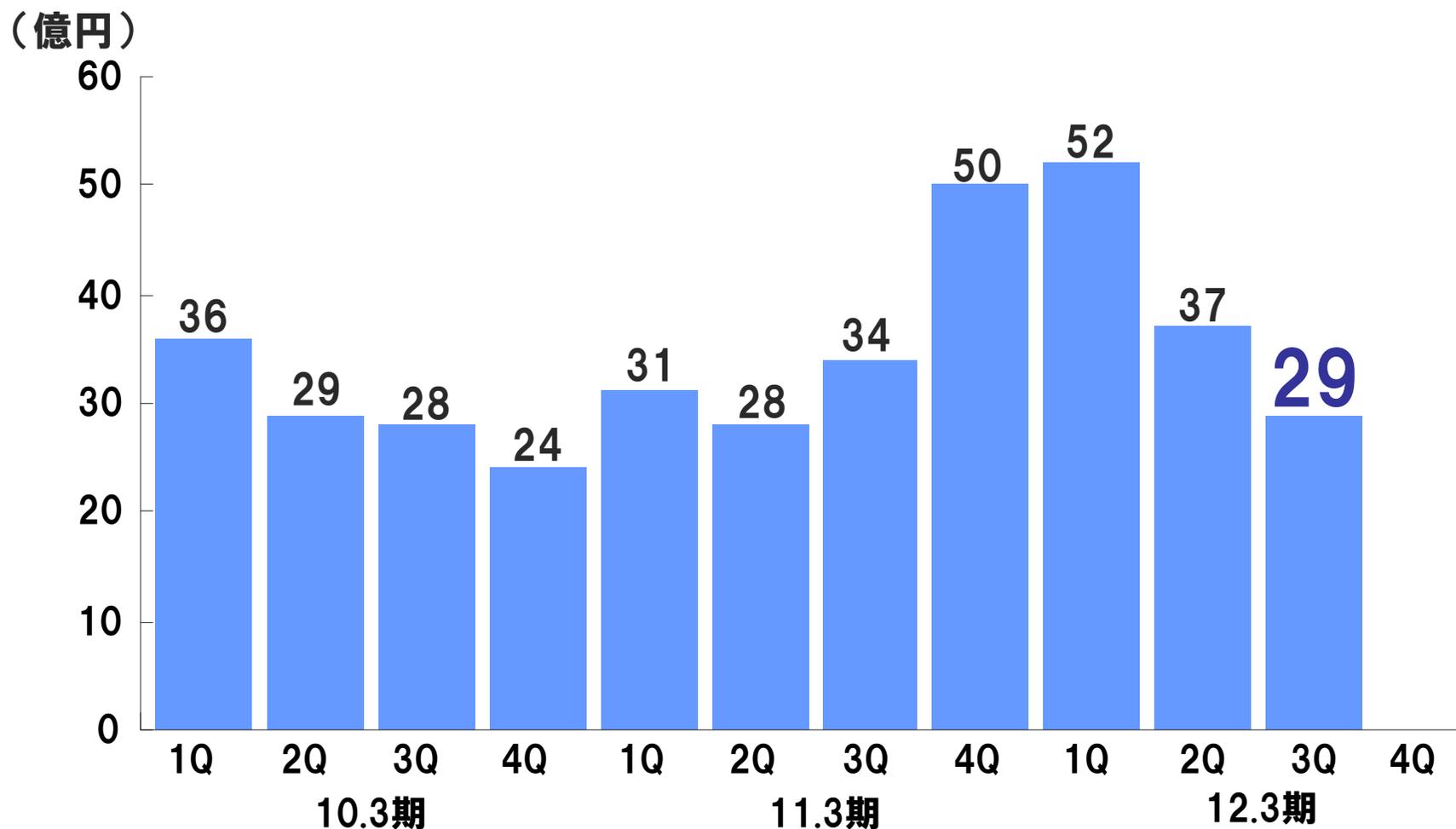
大幅増販も開発原価増で粗利率は低下



商材特化で高水準の粗利率を確保



ワンパナソニックへのリソースシフトにより 案件受注に影響



2011年3月期	安定配当	55円	配当性向 26.8%
	業績連動配当	10円	

2012年3月期	安定配当	55円	配当性向 25.3%
	業績連動配当	10円	

配当方針

- 株主への利益還元は最も重要な課題のひとつ
- 経営基盤の強化と長期的な事業発展のための内部留保の充実に留意
- 年間1株当たり55円配当を安定的に実施
- 資金状況、財政状況、配当性向等を総合的に勘案し、可能な限り業績連動配当を実施

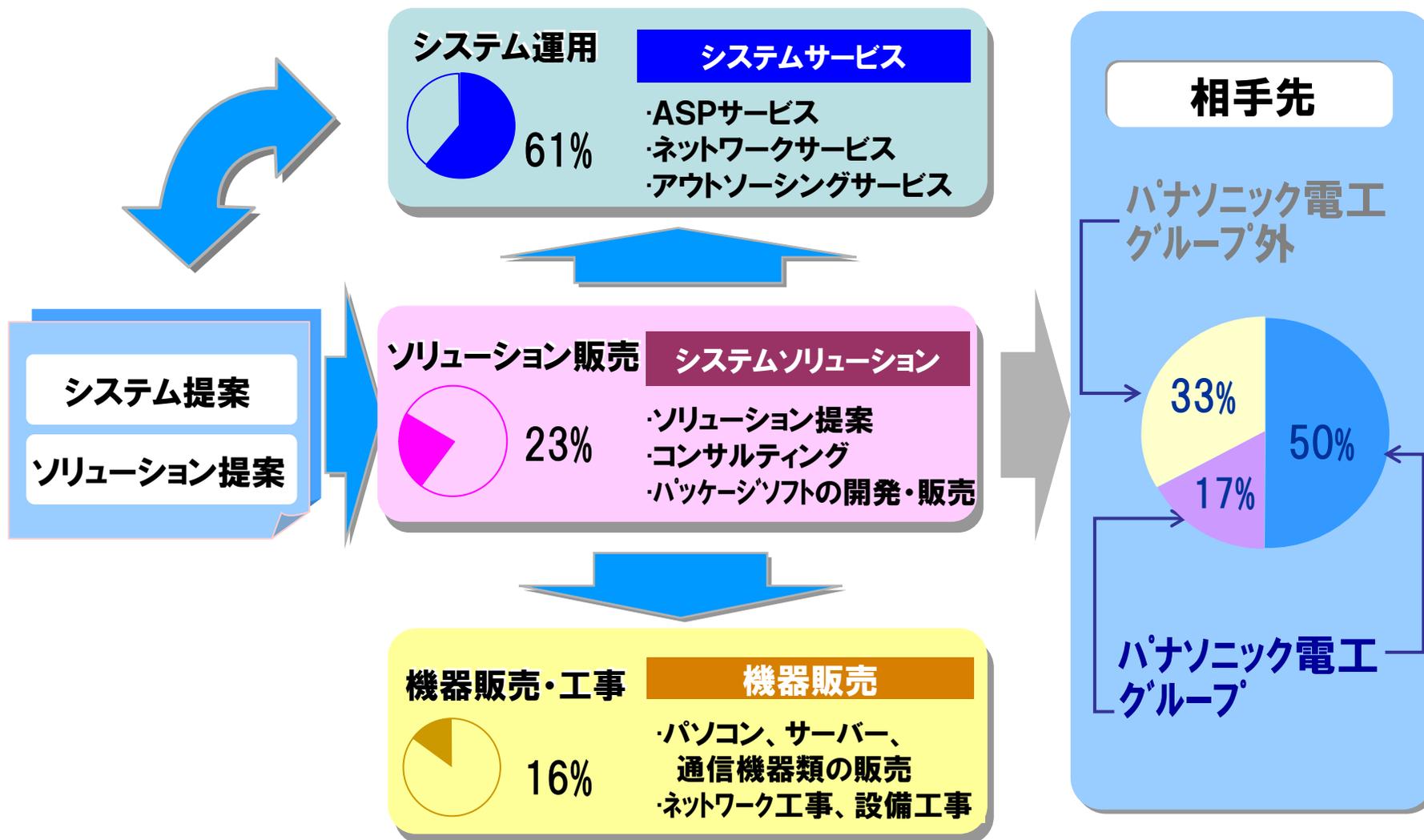
パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社

**2012年3月期
第3四半期決算説明会**

代表取締役社長 前川 一博

2012年 1月27日

会社名	パナソニック電気インフォメーションシステムズ株式会社 (略称) パナソニック電気IS
会社設立	1999年2月22日
代表者	代表取締役社長 前川 一博
事業内容	①情報システムに係わるインテグレーション業務全般 ②コンピュータシステムの管理・運営 ③コンピュータソフトウェアの設計・開発・販売・リース・賃貸 ④情報ネットワークサービス及び情報通信機器関連の販売
資本金	10.4億円 (2011年12月末現在)
従業員数	687人 (2011年12月末現在 連結)



※構成比は2012年3月期上期

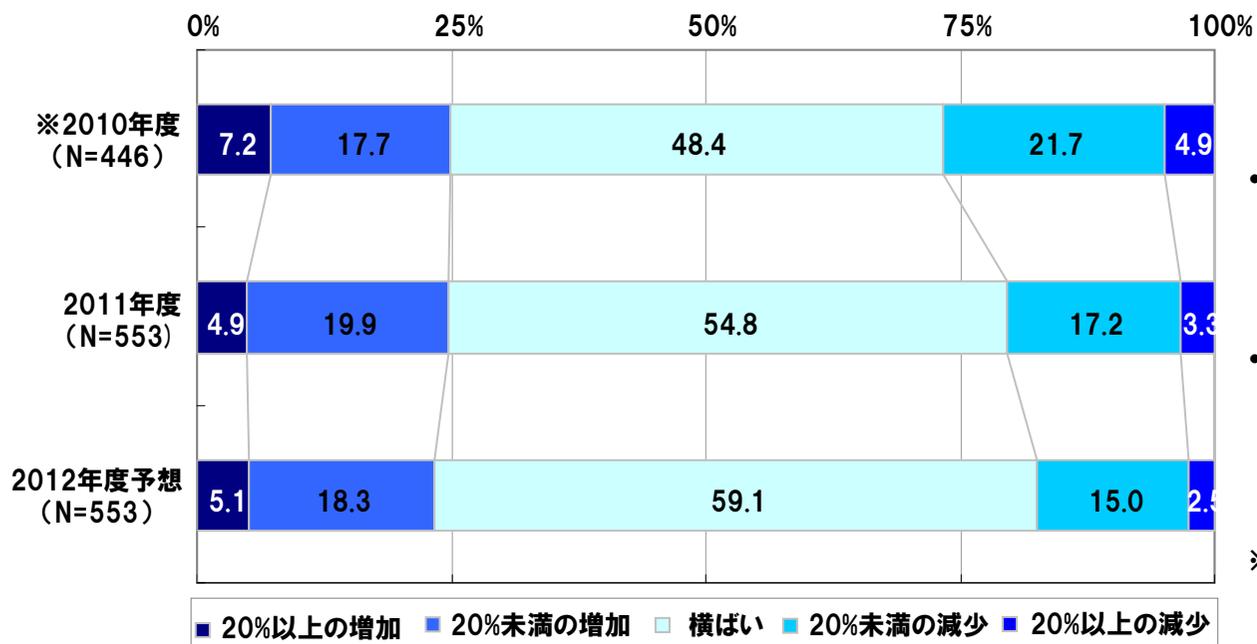
事業環境



➤ 日銀短観12月調査より 世界経済の減速や円高の長期化を背景に一部弱気な動きも

		3月調査	6月調査	9月調査	12月調査
2011年度 投資計画の 前年度比	全産業・全規模	2.4%	5.7% ▲	9.6% ▲	8.7% ▼
	大企業	2.8%	5.0%	9.7%	8.2%
	中堅企業	5.7%	11.3%	10.9%	10.1%
	中小企業	-8.6%	2.0%	6.0%	11.4%

➤ ITRの調査より① 2012年度、国内におけるIT投資は小幅上昇にとどまる見通し



・2012年度のIT予算額について、前年度の予算から「横ばい」とする企業の割合が約6割に。

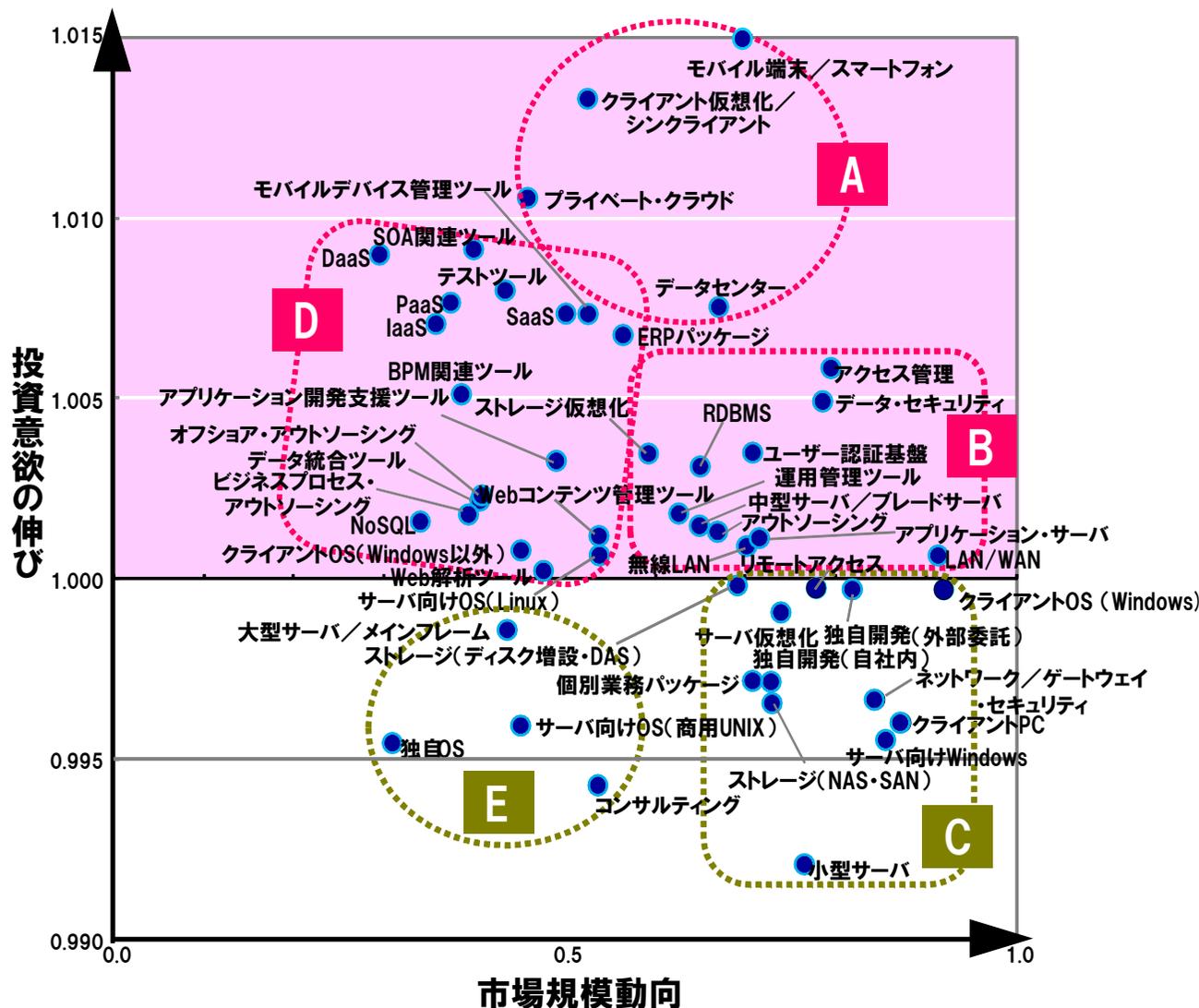
・先行きが読めない経済状況のなかで、IT投資に対しても模様眺めの姿勢が強まる。

※2010年度調査による

出典:「IT投資動向調査2012」ITR

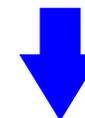
IT市場の状況と当社での展開

➤ ITRの調査より② 2012年のIT投資動向



2012年の投資ポイント

- IT基盤改革
- セキュリティ
- 事業継続性の確保



- 当社における重点事業
- ・プライベートクラウド構築
 - ・仮想デスクトップ(DaaS)
 - ・データセンターサービス

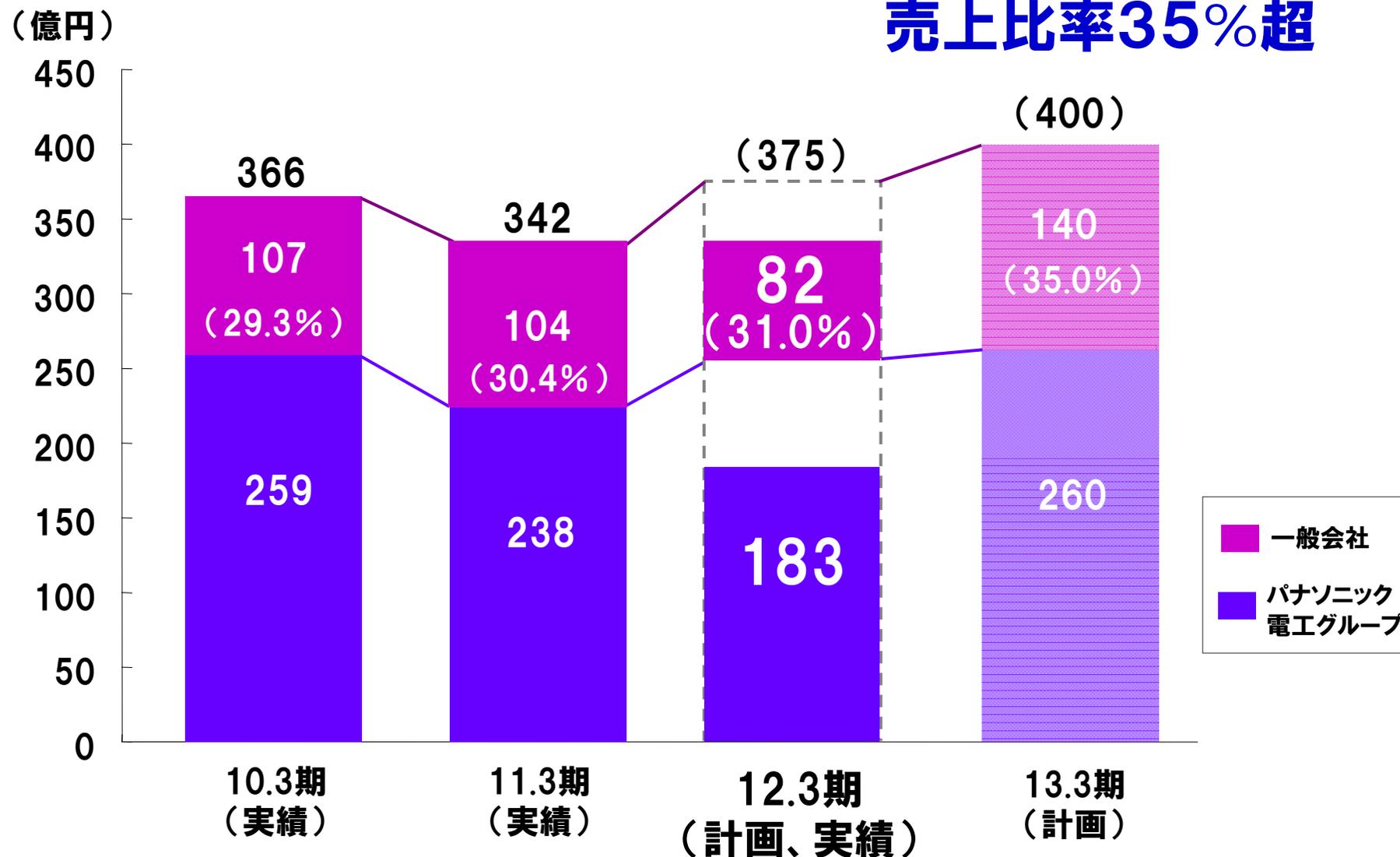
出典:「IT投資動向調査2012」ITR

2012年3月期 第3四半期の振り返り

中期経営計画(指標)と現況

7

▼パナソニック電工グループ外への売上高 **30%増**
売上比率**35%超**



1. 外販の強化

当社の強み「現場力」を活かした外販事業の拡大

5つの成長事業 + α （新ビジネス・新商品）

2. 重点顧客の深耕

パナソニックグループ IT戦略への参画と計画の完全遂行

パナソニックグループIT成長戦略への提案と実行

3. 経営体質強化

構造改革による組織再編と合理化の徹底

人財・品質の向上、構造改革・合理化の追求

★ワンパナソニック

事業再編に向けたITシステム改編への取り組み

事業再編のIT対応完遂

外販の強化



5つの成長事業

新事業・重点事業の選択と集中

No.	5つの成長事業 + α	11.3期	12.3期 3Q	13.3期 中期計画
1	インフラ最適化事業 競争激化にともない新規案件受注に苦戦 既存顧客に対するリピート受注は順調	4.0億	(10.3億) 2.9億	20.0億
2	IT運用サービス事業 大阪中央DC稼働率90%超 年間計画達成	2.3億	(4.3億) 4.9億	5.0億
3	設計プロセス改革事業 大手製造業向け案件の構築完了	1.2億	(1.5億) 2.0億	10.0億
4	基幹業務SI事業 昨年を上回る新規・リピート案件の受注獲得 するも、売上は来期へ	1.8億	(8.5億) 2.7億	10.0億
5	パナソニック電工(現:ES社)との協業 ES社との協業による案件開拓・受注が好調	1.1億	(4.4億) 0.6億	5.0億
		10.4億	(29.0億) 13.1億	50.0億

(XX):年間計画

次世代情報システム基盤ソリューション

Nestructure

深耕

大手証券会社

詳細 P11~12

新規

大手製造業(ロザイ工業様)

基幹業務システム



GRANDIT®

新規

太陽光発電装置製造・販売会社

コールセンターパッケージ



コールセンターパッケージ
eSmileCall®

深耕

大手金融業

シンククライアント

新規

私立工業系大学

ビデオ会議システム

新規

専門商社(技術製品)

環境監視ソフトウェア

eneview

新規

大手鉄道会社

セキュリティ

深耕

大手製造業

次世代情報システム基盤ソリューション

Nextstructure

2011年11月

ロザイ工業株式会社 様 向け
クラウドサービスの提供開始

■提供サービス

- ・デスクトップ環境クラウドサービス
- ・サーバクラウドサービス
- ・ネットワーク回線サービス
- ・メールクラウドサービス

ロザイ工業様 会社概要

設立:1947年

本社:大阪市西区

事業内容:

工業炉、産業機械、環境機器等の
設計、施工



ロザイ工業様の製品

ロザイ工業様向け クラウドサービスの特徴

1

画面転送型シンクライアントによる
CADソフト運用を実現

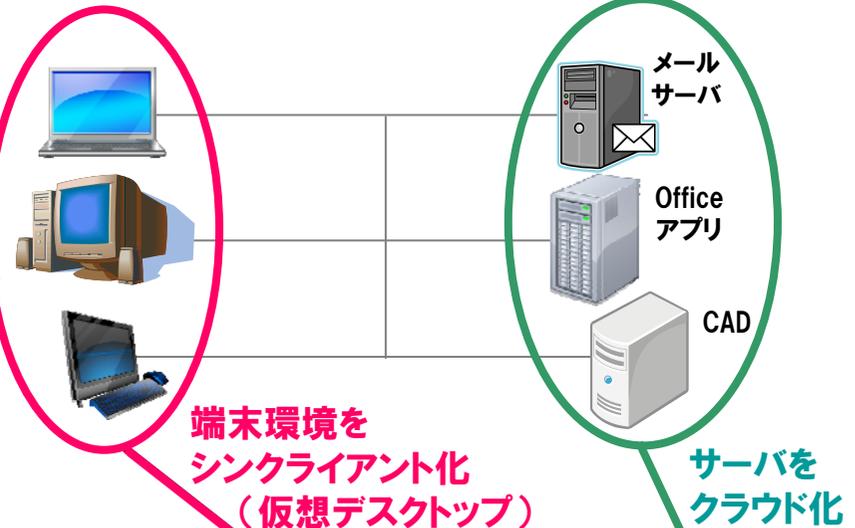
国内初!

2

クラウドサービス化による初期投資・
管理運用の負担を大幅に軽減

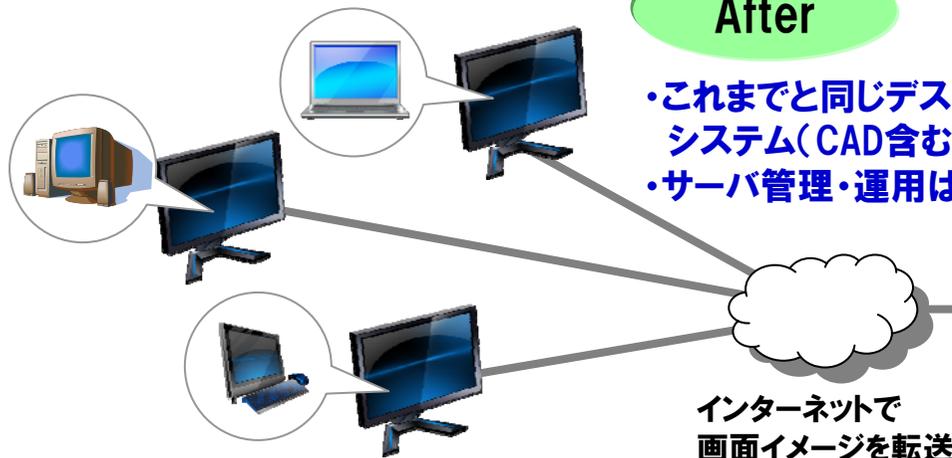
Before

- ・自社内でサーバを運用
- ・パソコンごとに異なる環境、システム

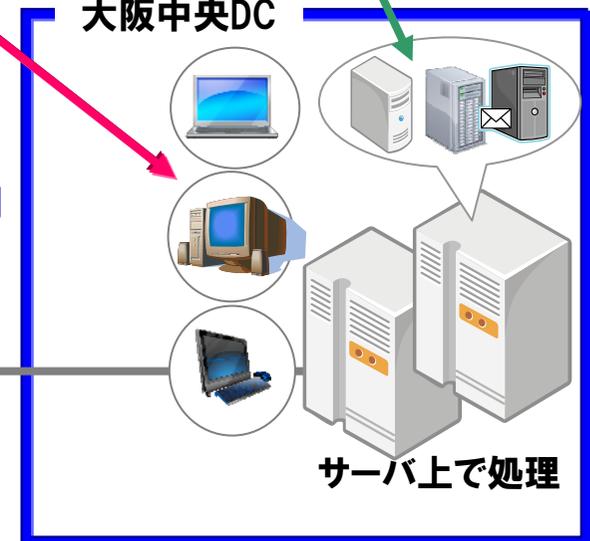


After

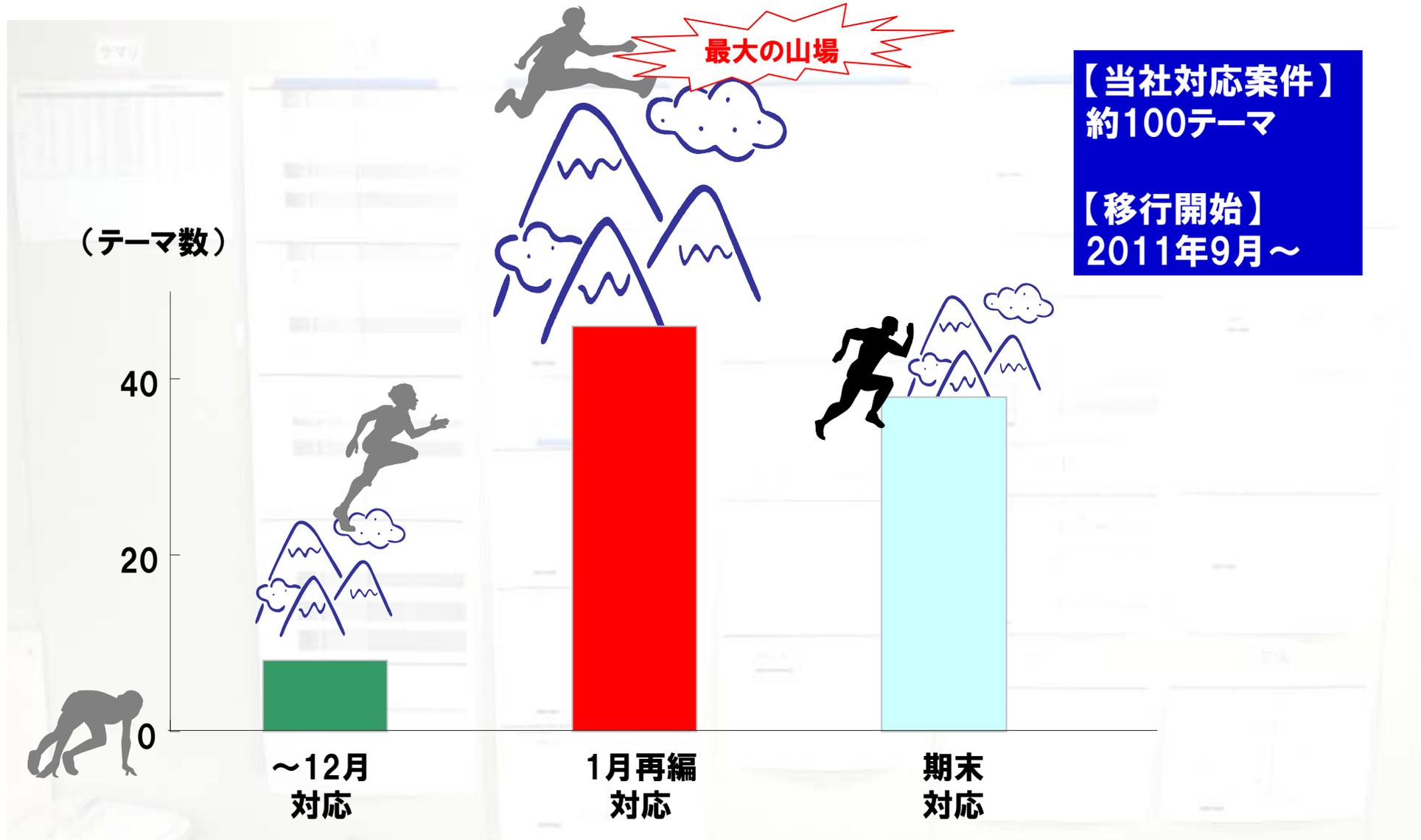
- ・これまでと同じデスクトップ環境とシステム(CAD含む)をサービスとして利用
- ・サーバ管理・運用はパナソニック電工IS



大阪中央DC



新体制スタートにともなうシステム移行作業を順次完了

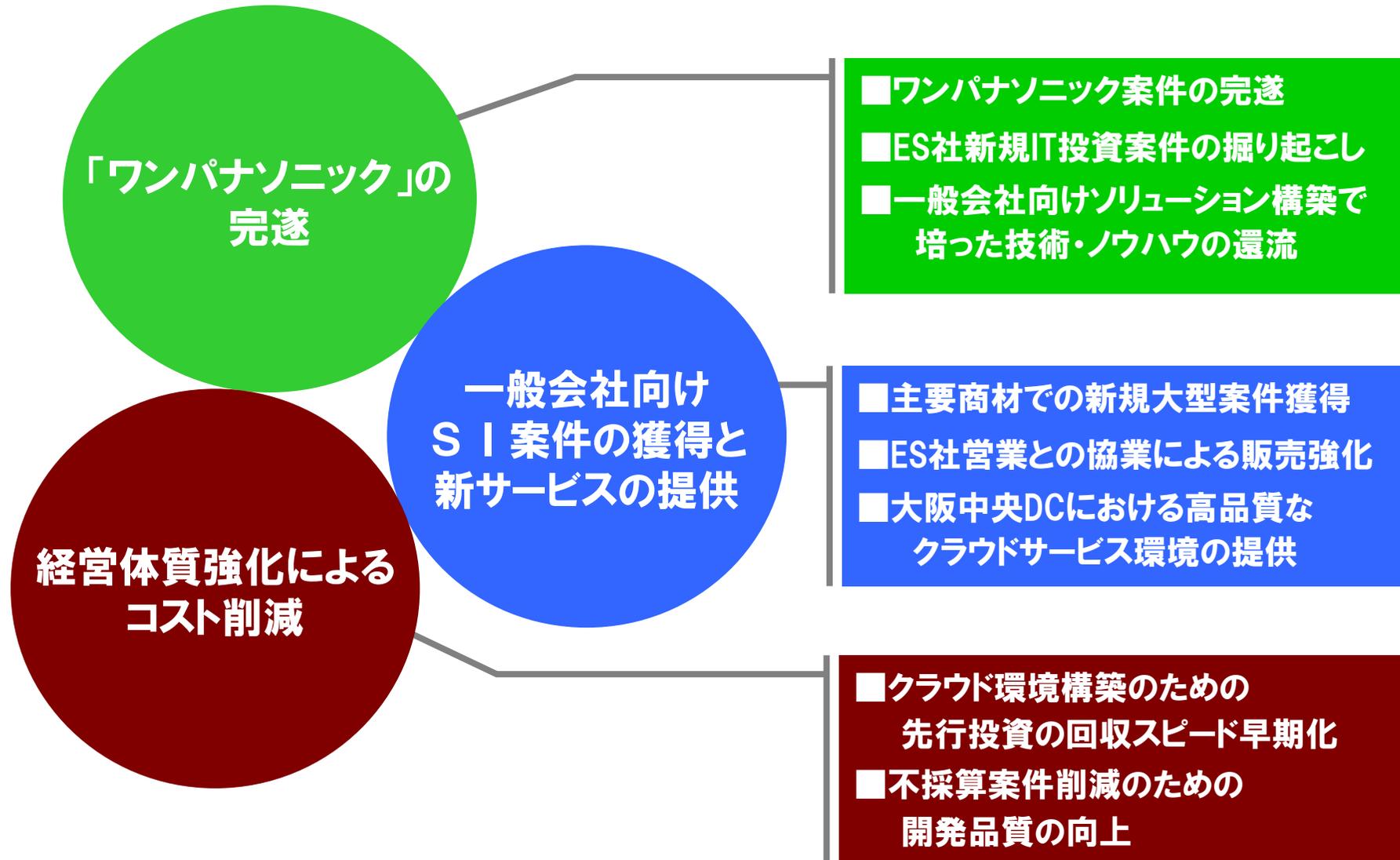


2012年3月期 期末に向けて

単位:百万円
()内は対前年増減率

	11.3期 3Q	12.3期 3Q	12.3期 通期予想	進捗率
売上高	24,456 (△8.3%)	26,615 (8.8%)	37,500	71.0%
営業利益	2,755 (△13.2%)	2,780 (0.9%)	4,550	61.1%
当期純利益	1,612 (△12.5%)	1,608 (△0.2%)	2,730	58.9%
受注残高	3,438 (42.1%)	2,957 (△14.0%)	—	—

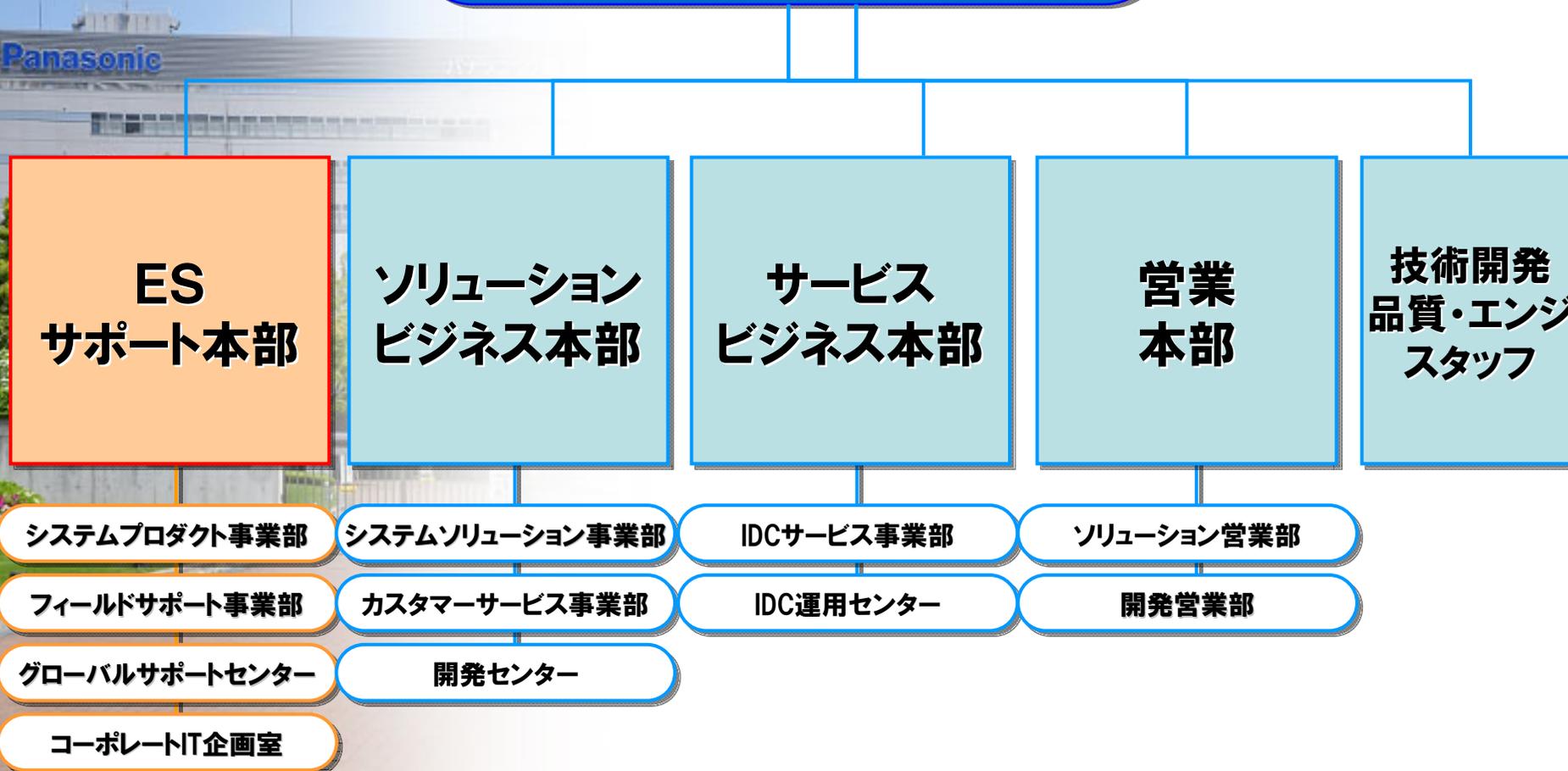
【業績予想達成に向けて】新規受注獲得、収益性回復に全力



パナソニック



パナソニック電工 インフォメーションシステムズ(株)



ESサポート本部の新設

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。